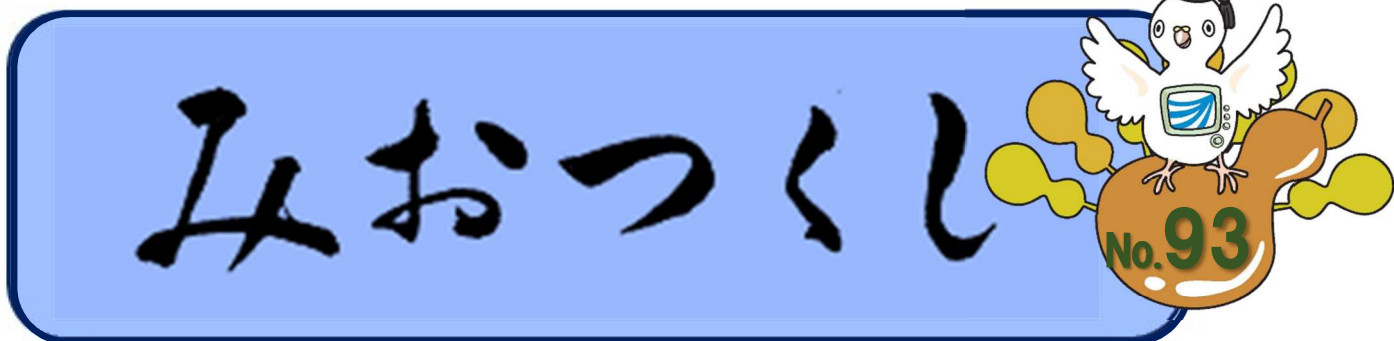




放送大学大阪学習センター 2024 年 4 月発行



2024 年 3 月 2 日 (土) 開催 金水所長文化功労者顕彰スペシャル講演会 (7 頁に関連記事)

《目 次》

巻 頭 言

- AI 時代の教養について 1
- ◆ 客員教員の退任ご挨拶 2
- ◆ 客員教員の着任ご挨拶 3
- ◆ 「勉強会」について 4
- ◆ 「学習相談」について 4
- ◆ 「みおつくし」発行に関するお知らせ 5

実施報告

- ◆ 大阪 SC オープンキャンパス 7
- ◆ 金水所長文化功労者顕彰スペシャル講演会 7
- ◆ 歴史サークル主催 第 2 回金水所長講演会 7

- ◆ 2023 年度第 2 学期 大阪 SC 学位記授与式 8
- ◆ 第 5 回こぼれ音楽祭 10

【特集】大阪学友・同窓会だより 11

お知らせ

- ◆ 事務室からのお知らせ 12
- ◆ 図書・視聴学習室からのお知らせ 16

サークル紹介

- ◆ コーラスサークル 17
- ◆ キャンパス情報倶楽部 17
- ◆ 美術部 18
- ◆ 放送大学 山歩きの会 18

AI時代の教養について

大阪学習センター所長 金 水 敏

今日、ChatGPT を初めとする、生成 AI の発達が大変話題になっています。システムに対して私たちが日常言語で問いかけると、以前までの AI とは比べものにならない速さで、的確な回答をこれも日常言語で返してくれます。今、試しに次のような質問を ChatGPT に投げかけてみたところ、3 秒もかからず、答えが返ってきました。

私 : Please explain the beauty of Mozart's music in Japanese.

(モーツァルトの音楽の美しさについて日本語で説明してください)

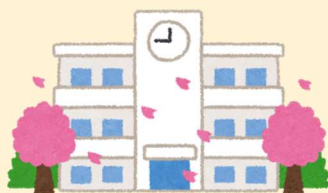
ChatGPT : モーツァルトの音楽の美しさを説明するのは難しいのですが、彼の音楽はその美しいメロディー、洗練されたハーモニー、そして感情豊かな表現によって称賛されています。彼の作品は時代を超えて愛され、聴く人々の心に深い感動を与えます。モーツァルトの音楽は繊細でありながら力強く、耳に優しい響きが特徴です。その中には喜びや悲しみ、愛情や情熱など、さまざまな感情が表現されています。彼の作品は、人々の心に響く美しさと深い感動をもたらします。



たとえば、これを小レポートに対する解答とするならば、なかなか簡潔にして要領を得た説明になっていますので、及第点が与えられるかもしれません。それでは、私たちは「ChatGPT はモーツァルトの芸術について知っている」と言うことはできるでしょうか。もちろん、それは難しいでしょう。ChatGPT のシステムはモーツァルトの音楽を評価する能力はおろか、音楽を“聴く”ことすらできません。システムがやっているのは、人間が書いた膨大な日常言語のテキストから単語を拾い出し、確率に基づいて並べなおし、出力しているに過ぎないのです。ただし、そのような操作によって“意味”のある回答が出力できてしまうということは驚くべきテクノロジーの成果ですが、出力が意味をなしているかどうかは、それを読んだ（そしてモーツァルトの音楽を聴いたことがある）人間の解釈を俟って初めて完結します。つまり、生成 AI には人間の知能と比べた場合、現実世界に根付いた意味付けという重要な側面（これを“記号接地問題”といいます）が欠けていて、それを利用者である私たちが補って解釈することで、“意味”があるように読めてしまうのです。

このように見てくると、すぐにでも AI が人間のしていることすべてに取って代わってしまうかもしれないという夢（あるいは悪夢）は、杞憂に過ぎないことが分かりますね。しかし、既に知られている事柄についてきれいに整理された要約を（驚くべき早さで）作り出すというような作業であれば、これほど心強いツールはありません。ビジネスや教育の現場では、AI の活躍する場面がどんどん増えていくことでしょう。そういう意味では、AI はどんどん人のする仕事を奪っていくことと思われます。知識を右から左へ移し替えるだけのよう

な仕事をしている人の仕事は、という意味です。これから放送大学を初めとする高等教育に求められるのは、文字上の知識だけでなく、きちんと生活の実感に基づいた、血の通った知識を作り出すことができる能力です。AI の時代であるからこそ、私たちの知識の“質”が問われているし、私たちが大学で学ぶ意義もそこにあると言わなければなりません。AI の発達は、そのような知識の本質について考えさせてくれています。



客員教員の退任ご挨拶

2024年3月末で退任された廣田先生から、ご挨拶をいただきましたのでご紹介します。

退任のご挨拶

廣田 誠



2019年から5年にわたり大阪学習センターで面接授業と勉強会でお世話になって参りましたが、この3月末をもちまして退任させていただきます。

勉強会では、近年とみに重要性を増している日本の流通・サービス産業について、鉄道会社の事業展開と流通業（百貨店やショッピングセンター）ならびにプロスポーツビジネスとの関係を中心にお話させていただきました。受講生の皆様は毎回たいへん熱心に聴いて下さり、また活発にご質問もいただき、私と致しましてもあらためて勉強させていただくことが多々ございました。

私が勉強会と面接授業を担当させていただきました5年間には新型コロナウイルス感染症の蔓延という誠に大きな出来事があり、そのため勉強会と面接授業も対面での開催が困難になり、受講者の皆様には多大なご迷惑をおかけ致しました。また新型コロナは勉強会と面接授業のテーマである流通・サービス産業にも多大な影響を及ぼしましたが、本来歴史研究を専門とする私がこのような激変をどれだけ授業の内容に反映できたかは甚だ不安に感じておりますところで、この点でも受講者の皆様には深くお詫び申し上げます。

最後に、西田正吾前所長、金水敏所長をはじめとする大阪学習センターの皆様および面接授業と勉強会を受講されました皆様にこの場をお借りしてあつく御礼申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

（大阪大学大学院経済学研究科・教授）

勉強会参加学生より廣田先生へ

私鉄会社と日本プロ野球の成り立ちは、大阪検定を受けた時、一番苦手な分野であったので、改めて詳しくすることができ、面白かったです。

白濱 美智子

企業の成り立ち、経営者の考え方、その時々々の経済環境など、よくわかりました。どうもありがとうございました。

コロナ禍のなか、5年間おつかれさまでした。地域商業という学問の分野の面白さを少しわかった気がします。

客員教員の着任ご挨拶

2024年4月から新たに客員教員に鳩澤先生をお迎えしました。ご挨拶をいただきましたのでご紹介します。

大阪学習センター客員教授

鳩澤 歩 (ばんざわ あゆむ)

2024年4月より、客員教員としてお世話になります。

私の専攻は経済史学・経営史学です。とくにドイツを対象に、工業化にともなう社会の変化を鉄道業の展開を軸にあとづける研究をおこなってきました。

経済史学とは文字通り、経済の歴史を勉強すること、すなわち経済現象・問題に対して歴史学的な観点からアプローチしようとするものです。

今日の経済史研究は、高度に発達した現代経済学の理論・実証のツールを活用して進められることが増え、経済学の一分野としての性格を強めていると思われます。1980年代末—ちょうど、「ベルリンの壁」崩壊の頃です—に研究者としての訓練を受けはじめた私も、そうした経済史研究には親近感を持ち続けています。

しかし一方でここ数年の私は、経済学のツールではすぐにはとらえられない事象を「経済史」のなかに再び引っ張り込む必要を感じています。20世紀前半の、いわゆる「ナチス・ドイツ」時代を取り扱うことが増え、また日本の鉄道業の経験を同時代のドイツのそれと比較する作業も始めているからです。「経済」は、幅広い「社会」全般の事象のなかで位置づけなければならない。よく言われてきたことですが、過酷な現代史一同じく過酷なものであるかもしれない現在に直接つながっているものです—は、それをあらためて痛感させてくれます。

皆さんとも、これを意識した「経済史」の勉強を試みたいと思っています。

(大阪大学大学院経済学研究科・教授)



先生にご担当いただく面接授業



欧米経済史入門



科目コード：2643340 専門科目：社会と産業

開講日：6月29日(土)・30日(日)

【授業内容】

「グローバル化」の時代に私たちが生きる「国際経済」とは、工業化された欧米経済のシステムに世界中が参加した（せざるを得なくなった）結果、今日の形をとっているのだといえる。そこで本講義では今日に至る欧米経済の歴史的経験を、中世以前にまでさかのぼって観察する。これを通じて、今日の私たちの経済・社会のかかえる問題の根源について考察する基盤となり知識を得ることが目的である。

【学生へのメッセージ】



外国史を学ぶことの楽しさのひとつは、自分とは普段縁遠いはずの国・社会の経験が自分たちのそれと意外に共通するところが多く、自分たちが今抱えている問題を考える鍵になることに気づかされる点にあります。大学における「歴史」の時間に、複雑な年号や人名の機械的暗記はほぼ不要です。外国の経験を知ること、私たちの歴史を考える材料を見出すことができればと思います。

「勉強会」について

大阪学習センターでは、学生と一般の方を対象に客員教員による勉強会(7月と1月を除く。)を無料開講しています。

勉強会の申し込みは大阪学習センターウェブサイト「大阪学習センターからのお知らせ」から毎月20日に翌月分の参加受付を行います。定員は、各講座20名です。

先着順での受け付けとなりますが、インターネット環境のない方はお電話でも承ります。



※大阪学習センターウェブサイト→「HOME」→「スケジュール・授業案内」→「勉強会について」でご確認ください。

◆◆◆ 概要 ◆◆◆

	分野	担当講師	タイトル
通年開催	発達心理学	白井 利明	生き方の発達心理学
	材料力学 (衝撃工学 & 植物バイオメカニクス)	小林 秀敏	固体力学アラカルト
	幾何学	小林 治	数学の話題あれこれ
	小児科学	酒井 規夫	身近な遺伝学の話
	看護学	佐藤 都也子	“生きる”を支える 看護の実践と科学
	化学 (高分子化学)	佐藤 尚弘	ノーベル化学賞と日常生活
	語用論・言語人類学・ 記号論	榎本 剛士	言語人類学入門
	経済史・経営史	鳩澤 歩 ※2024年度新任	グローバル経済史をドイツから読む
前期のみ開催	実験心理学	入戸野 宏	心理学について考える
	哲学・倫理学	堀江 剛	スピノザを読む
後期のみ開催	情報工学	安留 誠吾	情報ってなに
	近現代日本語文学	渡邊 英理	夏目漱石を読む

「学習相談」について

学習の方法、進め方、卒業研究、大学院進学など、学生のみなさんが学習を進めていく上で生じる様々な疑問や質問に応じるため、所長はじめ客員教員の先生方による学習相談を実施しています。

ご希望の方は、相談希望日の1週間前までにウェブサイトもしくは所定の申込用紙からお申込みください。



※詳細は、大阪学習センターウェブサイト→「HOME」→「スケジュール・授業案内」→「学習相談一覧」をご覧ください。

「みおつくし」発行に関するお知らせ

大阪学習センター機関誌「みおつくし」は、次号から、以下のとおり発行方法等を変更します。よりペーパーレス化促進のため、**印刷発行を廃止**しますので、大阪学習センターから学生の皆さまへのお知らせについては、センターウェブサイトを活用してまいります。



**変更
します!**

- ① 年2回発行(4月と10月)予定
- ② 大阪学習センター独自の記事を中心に掲載
- ③ 4月号のご自宅宛て郵送を廃止(大阪学習センターウェブサイト掲載のみ)

掲載時はキャンパスメールでお知らせしますので、従来どおり、ウェブサイトよりご覧ください。またセンター内では紙媒体を配布していますので、ご入用の方はお申し出ください。

ウェブ掲載機関誌の見方

大阪学習センター>この学習センターについて>機関誌紹介
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/osaka/about/magazine.html>



大阪学習センターからのお知らせの確認方法

大阪学習センターのイベント等は、

①**センターウェブサイト**と②**システム WAKABA**>キャンパスライフ>学内連絡で随時ご案内します。事前申込等が必要なイベントがありますので、こまめに確認してください。

①センターウェブサイト

ウェブサイト:大阪学習センター>学習センターからのお知らせ一覧
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/osaka/news/>



大阪学習センタートップページの下部分

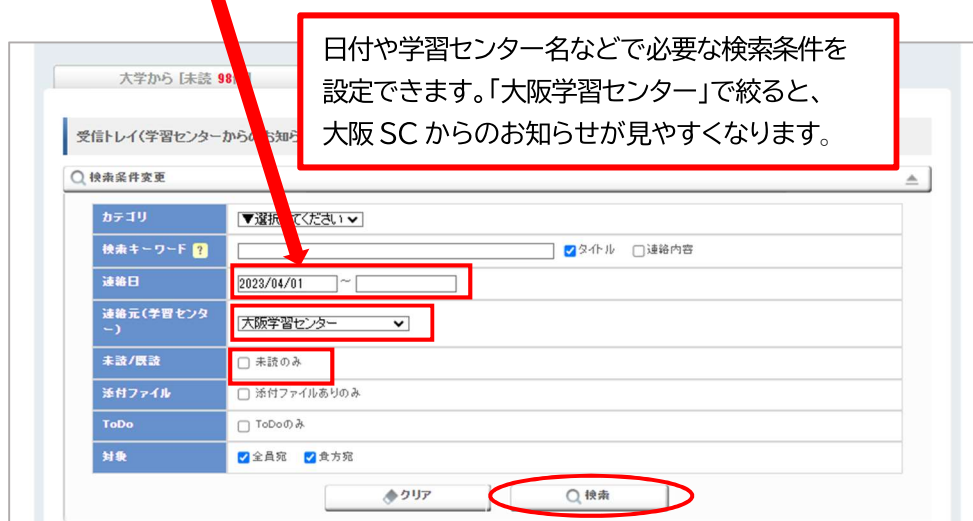
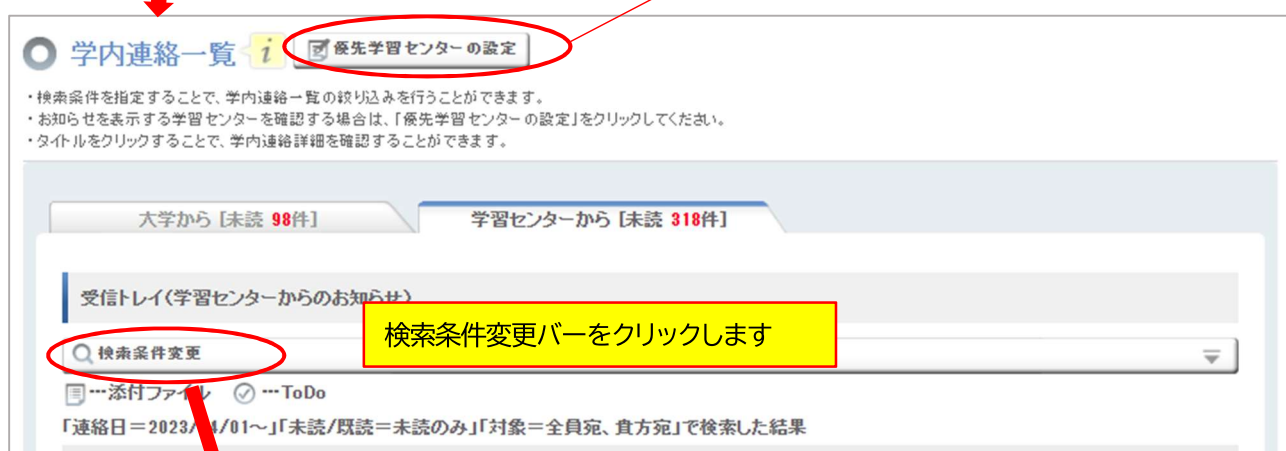


②システム WAKABA

システム WAKABA> キャンパスライフ> 学内連絡



優先学習センターを設定することもできます

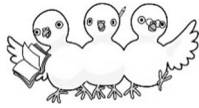


日付や学習センター名などで必要な検索条件を設定できます。「大阪学習センター」で絞ると、大阪 SC からののお知らせが見やすくなります。

放送大学からの重要なお知らせは、お手元の「学生生活の栞」や、大学本部から届く郵便物をよく確認してください。

学生生活に必要な情報を逃さないよう、注意してください！

実施報告



大阪学習センターで1月から3月に開催した行事を報告します。

大阪学習センター オープンキャンパス

2月4日（日）及び18日（日）の2日間、2024年4月入学を検討されている方のためのオープンキャンパスを開催いたしました。

金水所長の挨拶、事務長から放送大学の概要と学習方法の説明の後、所長による模擬授業、施設見学会が開催され、両日とも事前に申込みをされた12名の方が参加されました。

参加者からは、教養を深めることの面白さが分かりました、興味深い内容で新しい発見がありました、学問の考え方が分かったなどの感想が寄せられました。



教材等の展示

金水所長文化功労者顕彰スペシャル講演会

大阪学習センター金水所長が文化功労者に選出されたことを記念し、『『役割語』が切り開く、言語の地平』と題したスペシャル講演会を、放送大学本部協力のもと、大阪学習センター第1講義室において3月2日（土）に開催いたしました。



開式のご挨拶をいただきました

当日は、事前に申し込みのあった会場参加者83名、オンライン参加者1,175名の多くの方々にご参加、ご視聴いただきました。

会場での質疑応答でも多くの質問が寄せられるなど、参加された皆さんは、興味深く講演を聴講され、笑顔で帰路につかれました。



オンライン配信

歴史サークル主催 第2回金水所長講演会

歴史よもやま話 漢字が日本語と出会うとき 一万葉仮名入門ー

歴史サークル代表：西澤 一晃

昨年8月の第1回に引き続いて実施しました。今回は、金水所長には、大阪大学、本放送大学での記念講演会に続くご多忙をきわめる時期の開催となりましたが、快くお引き受けいただくことができました。当日は、50名以上が参加されました。

前回は「日本語音韻のなぞ ーむかし、母はパパだった」として、「いろはうた」や「五十音図の成立」についてお話しいただきました。



大盛況となりました！

今回は、先ず所長室に掛かっている書について話されました。私がお伺いしたとき、漢字の額があったことは記憶しておりますが、それが万葉仮名で書かれた万葉集の歌とは思いませんでした。

例えば、中国漢字「末」は「マツ」と日本の漢字音となり、万葉仮名では「マ」が当てられ、「スエ」と訓読されるようになり、万葉仮名「末」は平仮名「ま」となったとのことでした。万葉仮名にまつわる興味深いお話しで、あっという間の1時間でした。

2023 年度第 2 学期 大阪学習センター学位記授与式

3 月 24 日（日）14 時から、2023 年度第 2 学期の学位記授与式を執り行いました。第 2 学期の卒業者は、教養学部 165 名、修士課程 18 名です。ご卒業・ご修了、誠にありがとうございます。



学位記授与

授与式は、事前に申し込みをされた学部 34 名、修士 4 名の方が出席され、岩永学長の祝辞、金水所長の式辞、大阪学習センター前所長 西田正吾様、大阪学友・同窓会副代表 北原雅人様からの祝辞に続き、卒業生代表 石田 弥歩さんから答辞が述べられました。

また、本センター卒業生のうち以下 3 名の方に、名誉学生の称号が付与されましたので、栄誉を称えご紹介いたします。誠にありがとうございます。



西田正吾前所長の祝辞



大阪学友・同窓会副代表
北原雅人様の祝辞

佐久間 泰司、 圓尾 俊、 椋本 晃平 （順不同）



卒業生代表 の答辞

2023 年度第 2 学期 卒業生代表 石田 弥歩

本日、私たち 183 名は大学院及び学部の課程を修了し、晴れて卒業の日を迎えることが出来ました。

大阪学習センター所長 金水 敏先生をはじめ、ご来賓の皆様のご列席のもと、このように盛大な「学位記授与式」を挙行していただき、また皆様より心のこもったご祝辞を頂戴し、有難く万感胸に迫るものを感じております。これも家族をはじめ、周囲の多くの方々の温かい励ましやご支援の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

振り返りますと、私が放送大学に入学したのは、平成 30 年の秋でした。当時は公務員として働いていた中、様々な人々と関わったことで、人の心理について興味を抱くようになり、本格的に心理学を学びたいという思いから「心理と教育コース」に入りました。熟慮した上で始めたことですが、仕事と学びの両立は思っていた以上に大変で、時間を捻出することがどうしても難しく、単位認定試験を受けられなかった学期もありました。

それでも、自ら学びたいと望んだ学問だったので、自分のペースを探りながら挑み続けました。そんな中、いつでも好きなタイミングで学べる放送授業やオンライン授業の学習環境は本当に有難く、家では勿論、カフェや旅行先などありとあらゆる場所で勉強したことを覚えています。

完全通学制の大学であったならば、自分のペースで進むことができず、きっと卒業まで学び続けることはできなかっただろうと思います。

面接授業では、様々なバックグラウンドを持った方々と出会い、勉強にも刺激にもなりました。キャリアに悩み抜いていた時期に参加した心理学実験の結果に面白いほど心理状態がはつきりと出た時に、ペアを



卒業生代表の答辞

組んでいた方が授業後に私を心配して優しく声をかけ、励ましてくださったことを今でも覚えています。

この出来事から、私もこんな素敵な人になりたいと強く思い、以後の生き方にも影響を受けました。

また、どの先生方も、短い授業時間の中で親切に丁寧にご指導してくださり、知識がなく戸惑っていた私でも、不安なく楽しんで授業を受けることができました。本当に感謝しています。

自分で決めたことを成し遂げることができたという経験は、大きな自信になりましたし、生涯の財産です。大きな達成感を得ることもできましたが、一方で私はようやく心理学という学問の入り口に立っただけに過ぎないのだらうとも感じました。まだまだ学びが不十分だと思います。まだまだ知りたいことが沢山あります。

放送大学は卒業となりましたが、今後も心理学に限らず、様々なことを学び続けていきます。そして、その知識や経験をもって何かしらの形で社会に還元していきたいと思っています。

最後になりましたが、お世話になりました諸先生方をはじめ事務所の皆様、本当にありがとうございました。

大阪学習センターの益々のご発展を祈念いたしまして、卒業の挨拶とさせていただきます。本日は有り難うございました。

卒業・修了生 から喜びの声



■ 修士課程 生活健康科学プログラム 綱島 郁子 ■

この度、修士課程の生活健康科学プログラムの修了式を迎えることになりました。約30年ぶりに二度目の修士号となりますが、大学改革や世相の変化は大きく、通信制大学も初めての経験でしたので、戸惑うことも多々ありました。

大阪学習センターのある天王寺は、主人が青少年時代に行き来していた地域です。今回の新たな学位取得は、令和2(2020)年4月7日、コロナ第一次緊急事態宣言の直後に亡くなった主人との約束でした。まずは修士科目生となり、半年に6科目ずつ、計1年半かけて単位修得をし、令和4(2022)年4月に修士全科生となってからは、毎月のZoomゼミ参加を通して2年間で修了となりました。

所属図書館経由でお借りした書籍は、日本の神経学の泰斗でいらっしゃる豊倉康夫先生直筆のサインが書かれたもので、感激ひとしおでした。

恩恵に感謝しつつ、今後も歩んでまいります。ありがとうございました。



■ 人間と文化コース 浅川 功治 ■

この度、人間と文化コースを卒業いたしました。放送大学では心理と教育コースに続く2度目の卒業となります。

人間と文化コースの放送授業では稲村哲也名誉教授の博物館学の講義が心に残っています。リトルワールドや三内丸山遺跡など全国各地のロケがあり、自分がその地に行っているような感覚になりました。面接授業では、堀江剛客員教授の「哲学対話を楽しむ」(大阪学習センター)が印象的でした。

答えのない問いに対して20代から70代の6人のグループで2日間追究し、世代を越えた学友ができました。そのうちのお一人とは今でもメールで学びを報告し合っています。

放送大学の学びに魅了され、引き続き社会と産業コースでお世話になります。これからの学びと出会いを楽しみにしています。



第5回こぼれ音楽祭

～広がる音楽の輪 ♪夢はすてない♪～

軽音倶楽部代表：俵石 正雄

2017年から始まった大阪学習センター音楽イベント、「第5回こぼれ音楽祭」が3月31日（日）に開催されました！念願成就！今年は兵庫学習センターのサークル「うたごえ」も参加！

オープニングをつとめるのは大阪 SC のコーラスサークル、♪春のうららの～ と滝廉太郎作曲「花」に始まり、「家路」「オーシャンデリーゼ」「ウィーン我が夢の街」と歌で欧州を巡る。

「東京ブギウギ」では、うたごえサークルとも共演！♪リズムウキウキ ワクワク！昭和の名曲に心が揺れる！タクトを振るう指揮の萩原裕子先生、実はコーラスサークル・うたごえ両方を掛け持ち、架け橋となり、その縁もあって昨年9月の兵庫学習センター開設30周年・姫路サテライトスペース開設20周年記念式典では両サークルがステージで歌い、関係を深めた。2番手はうたごえ、NHK テレビドラマ主題歌「Stand Alone」や「春よ、来い」など歌声が会場に響く。続いては歌曲の会、“Non ti scorda di me(忘れな草)”や“An Die Musik”などイタリア、ドイツの名曲をピアノに合わせて独唱。

ここでクイズ！この曲のタイトルは？正解は「犬が自分のしっぽをみて歌う歌」、お茶目な一面も！

トリは軽音倶楽部！坂本九の名曲「上を向いて歩こう」、Smoke On The Water、昨年発表ビートルズ最後の新曲“Now And Then”と観客の心をロックする。

最後は全体合唱、今年の曲は谷村新司さんへのトリビュートを込めて「サライ」。出演者と観客がひとつになり、ピアノとバンド演奏に合わせて歌う。♪夢はすてない

うたごえサークルとの共演は、音楽祭開始当初からの夢でした。音楽がつなげる絆、広がる音楽の輪。ずっと音楽を続けていたい。

♪いつか帰る 愛の故郷 次回2025年4月「第6回こぼれ音楽祭」でまた会いましょう！



コーラスサークル



兵庫学習センター「うたごえ」



歌曲の会



軽音倶楽部

【特集】大阪学友・同窓会だより



★年度末楽しもう会 盛会となりました★

約3年ぶりに年末楽しもう会を改め、年度末楽しもう会を2月3日（土）に金水 敏所長をはじめ、16名の参加で開催することができ、盛会となりました。会費等で様々なお声を頂戴しており、次回は並行してもっと気軽に参加できる会も企画できるよう検討してまいります。次回開催の際はぜひ皆様のご参加、お待ちしております。非会員学生の方も歓迎します。

★Zoom アカウント（時間制限なし）貸し出します★

Zoomの無料アカウントは時間制限があります。

放送大学同窓会連合会が提供し、大阪学友・同窓会の所持する有料アカウントを学生・同窓生の方に無料で貸し出しをしております。このアカウントで主催すれば時間制限なく会議を開催できます。

対象：会議主催者の方が大阪学習センター所属学生（非会員でも可）もしくは大阪学友・同窓会会員の方。

会議利用者は学内をはじめとして、学外の方でも可能です。

※今期から同窓会連合会の提供方法が変わるため、若干方法が変わる可能性があります。



★卒業祝賀懇親会を開催します★

2024年秋も皆様に参加できる形式で卒業祝賀懇親会の開催ができるよう準備をすすめています。

卒業が決定された方には大阪学習センターからのお知らせに同封するとともに、大阪学習センターの掲示板に掲示し、メールアドレスを登録された当会会員の方にもお知らせします。

★バッジ（まなびー・シンボルマーク）スタンプ帳web頒布中★

学習センター事務室のご協力により大阪学習センター窓口にもスタンプが配備されています。

大阪学友・同窓会がスタンプ帳を作成しました。再開した他センターの面接授業のお供にぜひどうぞ。

放送大学同窓会連合会が作成したバッジ（まなびー・シンボルマーク）も併せて取扱いしております。

各500円です。大阪学友・同窓会のホームページからお申し込みください。

★世話人（役員）大募集！在学生も歓迎です★

現在、本会運営を担う世話人（役員）を募集しています。イベント企画・PC事務作業・Wixを使ったホームページ更新などをしてみたい方、ぜひご連絡をお待ちしております。

※基本的には会員のみです。非会員の方は一度ご相談ください。会員も募集中です。



大阪学友・同窓会の情報は随時ホームページ（→）

(<https://oujosakagd.wixsite.com/oujogd>「大阪学友同窓会」で検索)

や、学習センター掲示板で提供しております。

連絡先：oujosakadousoukai@gmail.com



【文責：大阪学友・同窓会副代表世話人（みおつくし担当） 古川 徹】

事務室からのお知らせ



1. 学生証について

- 学生証は「所属学習センター」で交付します。
- 学期開始後に、「入学許可書」または、「有効期限の切れた学生証」をセンターに持参してください。
- 顔写真登録ができていない場合は、来所されても発行できません。
出願時に未登録の方は、予めシステム WAKABA で写真登録するか、「学生生活の栞」巻末の様式で、大学本部へ写真を送付してください。
(郵送での顔写真登録には 2 週間程度要します。)



全科履修生の学生証の有効期限は「2年」です。
在学期間とは異なりますので、注意してください。

◆◆◆ 郵送での申請方法 ◆◆◆

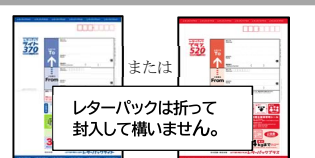
事情により大阪学習センターに来所できない方には、郵送で交付します。

封筒に以下①②2点を入れて、大阪学習センターまで送付してください。返送には、数日要します。

- ・返送用封筒は、レターパック(ライトまたはプラス)以外に対応できません。
- ・古い学生証を手元に置きたい場合は、旧学生証返却希望の旨を記載したメモを同封してください。

- ①「入学許可書」のコピーまたは有効期限の切れた学生証
- ② レターパック(ライトまたはプラス)

※返送先あて名明記のこと



2. Wi-Fi 申請について

学習センターの無線 LAN(Wi-Fi)を利用する場合、センター窓口で申請が必要です。
面接授業で BYOD 科目を受講される場合、受講前日までに申請手続きし、接続確認まで行っておいてください。



◆◆◆ 利用申請方法 ◆◆◆

- ① 大学指定の「サイバーセキュリティ研修※1」を受講する。
※1「システム WAKABA>学内リンク>放送大学自己学習サイト>情報セキュリティ研修(学生用)」
- ② 受講後、小テストに合格すると発行される「修了証」を所属学習センター窓口で提示し、「無線 LAN 使用申請書※2」に必要事項を記入して、利用申請をする。
※2「システム WAKABA>掲示板>各種届出・申請様式」からもダウンロード可
- ③ 「無線 LAN 使用許可書(パスワード・認証用 ID)」発行します。
(無線 LAN:WiFi-houdai は全国の学習センターで利用可)
- ④ 各自で接続設定をする。

大阪学習センター開設BYOD(パソコン持参必須)面接授業を受講するには授業の 2 週間前までに別途案内を送ります。併せて確認してください。



3. 2024 年度第 1 学期大阪学習センター開設面接授業

◆◆◆ 面接授業科目一覧 ◆◆◆

	科目区分	区分	科目名	担当教員	1日目	2日目
1	基盤		新・初歩からのパソコン	野瀬 由季子	4月13日(土)	4月14日(日)
2	基盤:外国語		ドイツ語初級:会話のレッスン	岩居 弘樹	4月13日(土)	4月14日(日)
3	専門:生活と福祉	★☆	漢方今昔物語:生薬国産化	高橋 京子	4月13日(土)	4月14日(日)
4	専門:心理と教育	☆	実験心理学入門	入戸野 宏	4月13日(土)	4月14日(日)
5	専門:心理と教育	■	心理学実験2	正田 悠	4月20日(土)	4月21日(日)
6	専門:心理と教育		心理学実験3	谷口 淳一	4月20日(土)	4月21日(日)
7	基盤:外国語		英語初級2	鈴木 大介	4月20日(土)	4月21日(日)
8	専門:心理と教育	■	心理学実験1	林 萍萍	4月27日(土)	4月28日(日)
9	専門:社会と産業		情報、リスクと株式投資	テキ 林瑜	4月27日(土)	4月28日(日)
10	専門:人間と文化		漢字学－漢字の特性－	久保 裕之	4月27日(土)	4月28日(日)
11	専門:心理と教育	■	心理学実験1	林 萍萍	5月11日(土)	5月12日(日)
12	専門:心理と教育		社会心理学入門	森 津太子	5月11日(土)	5月12日(日)
13	専門:人間と文化		20世紀日本の音楽文化	鈴木 聖子	5月11日(土)	5月12日(日)
14	専門:自然と環境	★	日本の植物と私たちの暮らし	片山 雅男	5月11日(土)	5月12日(日)
15	専門:心理と教育		心理検査法基礎実習	上原 依子	5月18日(土)	5月19日(日)
16	専門:心理と教育		社会的混乱時の心理学	綿村 英一郎	5月18日(土)	5月19日(日)
17	専門:人間と文化	★	古墳時代の考古学	中久保 辰夫	5月18日(土)	5月19日(日)
18	専門:情報		人間中心のシステム設計に向けて	伊藤 京子	5月18日(土)	5月19日(日)
19	専門:人間と文化		芸能の源流を探る	小笠原 由祠	5月21日(火)	5月22日(水)
20	専門:心理と教育		心理学実験2	城 仁士	5月25日(土)	5月26日(日)
21	導入:人間と文化		旅することと生きること	近藤 雄生	5月25日(土)	5月26日(日)
22	導入:情報	■	プログラミング入門	安留 誠吾	5月25日(土)	5月26日(日)
23	専門:心理と教育	■	心理学実験1	津崎 実	6月 1日(土)	6月 2日(日)
24	専門:心理と教育		心理検査法基礎実習	後藤 貴一	6月 1日(土)	
				川本 朋		6月 2日(日)
25	基盤:外国語		英語上級:難しい英文の精読	山田 彬亮	6月 1日(土)	6月 2日(日)

■ BYOD科目

★ 学外授業を伴う科目

☆ 教科書購入が必要な科目



	科目区分	区分	科目名	担当教員	1日目	2日目
26	専門:人間と文化		江戸絵画のたのしみ	橋爪 節也	6月 1日(土)	6月 2日(日)
27	専門:心理と教育		心理学実験3	宮内 哲	6月 8日(土)	6月 9日(日)
28	専門:人間と文化	★	住吉大社御田植神事	北村 毅	6月 8日(土)	6月14日(金)
29	専門:心理と教育		心理学実験3	宮内 哲	6月15日(土)	6月16日(日)
30	専門:心理と教育		心理検査法基礎実習	林 萍萍	6月15日(土)	6月16日(日)
31	専門:生活と福祉	☆	日本の身体文化	矢田部 英正	6月15日(土)	6月16日(日)
32	専門:人間と文化	☆	ルネサンス文化を考える	澤井 繁男	6月21日(金)	6月23日(日)
33	基盤:外国語	☆	英語初級1	中島 浩貴	6月22日(土)	6月23日(日)
34	専門:生活と福祉		21世紀の生き方死に方を考える	山中 浩司	6月22日(土)	6月23日(日)
35	専門:心理と教育		心理検査法基礎実習	上原 依子	6月29日(土)	6月30日(日)
36	専門:情報		音と音楽への情報学的アプローチ	仁科 エミ	6月29日(土)	6月30日(日)
37	専門:社会と産業		イギリスの産業革命	山本 千映	6月29日(土)	6月30日(日)
38	専門:社会と産業		欧米経済史入門	ばん澤 歩	6月29日(土)	6月30日(日)
39	専門:心理と教育		人生の発達心理学	白井 利明	7月 4日(木)	7月 5日(金)
40	専門:心理と教育		心理学実験2	山崎 晃男	7月 6日(土)	7月 7日(日)
41	専門:人間と文化		漢字学－漢字の応用－	久米 裕子	7月 6日(土)	→(1-2限)
				大形 徹	7月 6日(土)	→(3-4限)
				久保 裕之		7月 7日(日)
42	専門:人間と文化		釈迦の死と「お経」の成り立ち	天野 信	7月 6日(土)	7月 7日(日)

■ BYOD科目

★ 学外授業を伴う科目

☆ 教科書購入が必要な科目

◆◆◆ ライブWeb授業科目一覧 ◆◆◆

	科目区分	科目名	担当教員	日程
1	専門:心理と教育	心理学実験(基礎) 【2単位科目】	橋本 京子	1日目:5月23日(木) 2日目:5月30日(木) 3日目:6月 6日(木) 4日目:6月13日(木) } 1-2限
2	専門:人間と文化	「役割語」から日本語を考え直す	金水 敏	1日目:6月 5日(水) 2日目:6月 6日(木)

◆◆◆ 面接授業の事前案内 ◆◆◆

大阪学習センター開設の面接授業については、以下の科目のみ、授業の2週間前までに授業案内をご自宅へ郵送します。

- BYOD(パソコン持参必須)の授業
- ★ 学外(学習センター以外の場所で行う)授業
- ☆ 教科書の購入が必要な授業

上記科目以外は、事前案内を郵送しません。

受講科目(抽選に当選した科目)は、システムWAKABAの「履修情報」もしくは本部から送付された「科目登録決定通知書・払込取扱票」で確認ください。受講前には、科目の授業概要を再度ご確認ください。うえ、来校ください。

◆◆◆ センター利用時の注意事項 ◆◆◆

- ・構内に、車・バイクの駐車場はありません。公共交通機関のご利用をお願いします。やむを得ず車等でお越しの場合は、周辺の有料駐車場を利用してください。
- ・講義室は、9時15分から入室できます。
- ・構内は禁煙です。喫煙場所はありません。
- ・授業に必要なものは、学生証、筆記用具および各授業概要に記載のものです。事務室での貸出は行いません。

★「担当講師による科目紹介動画」配信のお知らせ★

放送大学公式 YouTube チャンネルに、全国の学習センターの面接授業の科目紹介動画が掲載されています。

大阪学習センターからは、以下3科目の紹介動画をご覧ください。

- 金水 敏(大阪学習センター・所長) ～「役割語」から日本語を考え直す～
- 矢田部 英正(武蔵野美術大学・非常勤講師) ～日本の身体文化～
- 鈴木 聖子(大阪大学大学院人文学研究科・助教) ～20世紀日本の音楽文化～



放送大学 YouTube チャンネル
担当講師による科目紹介
動画>近畿ブロック

4. 大阪学習センター設置のパソコン・プリンターの廃止

2024年度第1学期より、学習センター設置のパソコンおよびプリンターは廃止となりました。

よって、図書・視聴学習室のプリンターも廃止しています。

学生の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。



5. 大阪学習センター「利用の手引き」について

大阪学習センター「2024年度利用の手引き」については、センターウェブサイトに掲載しております。冊子をご入用の方は、大阪学習センターへご連絡ください。

(電話:06-6773-6328)



2024年度 利用の手引き



図書・視聴学習室からのお知らせ



◆所長・客員教員推薦図書のご紹介◆

金水所長および客員教授による推薦図書を図書・視聴学習室に配架しています。
ぜひ、日頃の学習にお役立てください。

◆金水 敏所長 推薦

『ヴァーチャル日本語 役割語の謎』 金水 敏著（岩波書店 2023）

◆長谷川 義仁先生 推薦

『法の概念[第3版]』 H.L.A ハート著/長谷部恭男 訳（筑摩書房 2014）

『法の帝国』 ロナルド・ドゥワオーキン著/小林 公 訳（未来社 1995）

◆小林 秀敏先生 推薦

『材料力学史』 S.P.ティモシェンコ著/最上武雄 監訳/川口昌宏 訳（鹿島出版会 2007）

『ヤモリの指から不思議なテープ』 石田秀輝 監修/松田素子・江口絵里 文/西澤真樹子 絵
（アリス館 2011）

◆小林 治先生 推薦

『The Principia : Mathematical Principles of Natural Philosophy』 Isaac Newton 著

英訳: I. Bernard Cohen, Anne Whitman, Julia Budenz (University of California Press 1999)



図書・視聴学習室の配架棚

◆図書・視聴学習室のご利用について

◆利用時間について

期 間	曜 日	利 用 時 間
通常期間	火～日 (祝日は除く)	9:30～17:30
単位認定試験実施期間と 学期末(9/24～9/27、3/25～ 3/28)		利用できません

- ・貴重品・学習に必要なものの以外の持ち込みはできません。
- ・荷物はロッカーに預けてください。
- ・貴重品及び学習に必要なものを持ち込む際は、書類カゴをご利用ください。
- ・飲食物の持ち込みは原則禁止です。
- ・蓋のついたペットボトル飲料、水筒等の持ち込みは可です。

◆利用手順について

①入室の際は、事務室窓口で学生証を提示し「利用確認書」と書類カゴを受け取ります。

※ヘッドホンを利用される方は、図書カウンターに申し出てください。

②退室の際は、図書カウンターに記入した「利用確認書」と書類カゴを返却する。

◆図書の貸出について

貸出は放送大学附属図書館で一括して行います。インターネットを利用した蔵書検索システム【OPAC】で附属図書館所蔵の一般図書・印刷教材等の検索・貸出予約・取寄せが可能です。
詳しくは、放送大学附属図書館ホームページ等で確認してください。

【放送大学附属図書館・貸出冊数】 貸出期間1ヶ月

本学の学部学生・・・10冊

卒業研究履修生・・・20冊

本学の大学院学生（修士）・・・20冊

本学の大学院学生（博士）・・・30冊

・学習センター配架図書は、センター内で閲覧することができます。

・学習センターでの附属図書館貸出図書の受取・返却は可です。



サークル紹介

現在、大阪学習センターでは、18 のサークルが活発な活動を行っています。今回は、そのうち4サークルの活動内容をご紹介します。

コーラスサークル

コーラスサークルは2004年（平成16年）に創部されて、今年で20年目になります。私は、2012年4月に放送大学の全科履修生になり、2016年に1回目の卒業をしました。その頃は、サークル活動等は全然知らず、掲示板を見て入部しました。それからでも8年目になります。コロナ禍で一時中断し、部員が半減してしまいました。教室が使用できるようになっても、マスク着用、大声禁止でした。ハミングでコンコーネ1番、2番等をプロジェクターに映しての練習でしたが、やはりストレスが溜まり続けました。せっかく参加してもこれでは意味がないと次回から、来なくなった部員もいます。しばらくして、マスク着用で声出しOKの許可を頂き、コーラスを始めましたが、やはり指導者がいないと出来ないというわけで、この際、心機一転 新しい先生をお願いしようと思うことになりました。兵庫センターのコーラス指導者 萩原 裕子先生にお越し、お引受けくださった次第です。先生は、高齢者の多い部員を、ほめながら、やさしく歌いながら上手に教えてくださいました。そんな関係で、昨年9月9日に「兵庫学習センター開設30周年・姫路サテライトスペース開設20周年記念式典・記念講演会」で「学歌」と「と・も・た・ち」に、応援参加してきました。6名だけでしたが、楽しい交流ができました。会場は「神戸大学出光佐三記念六甲台講堂」です。素晴らしい講堂で舞台両側に大壁画があって、国の登録無形文化財になっております（右写真）。

「と・も・た・ち」は放送大学イメージソングで、大学の認知度と学生等への生涯学習意欲の向上を目的として、イメージソングが作成されました。制作されたのは歌手・作曲家・作詞家の小椋佳さんです。他に「人間の贅沢、ひとつ」があります。市中に出ていない曲なので、もっと、コーラスでも合唱したいと思っています。3月31日の「こぼれ音楽祭」には、兵庫センター「うたごえ」も友情参加され、「東京ブギウギ」を一緒に合唱しました。

【文責：代表 全科履修生 山下 圭子】



キャンパス情報倶楽部

【みんなで楽しく学びましょう！】が活動の合言葉です。

若い方や経験豊富な方が多いキャンパス情報倶楽部は、2004年に放送大学大阪学習センターに発足され、20年が経ちました。安心して学生生活を送ることができるよう、各種イベントを軸に情報交換を行い会員相互の交流を図り、会員が持っている知識・特技を活かして活動を行い、学力及び教養を身に付けることを目的にしています。

この数年は、コロナの影響によりサークル活動に制限があり、皆さんで集う事が出来なくなり、連絡も滞り会員数も少なくなりましたが、徐々に通常の活動に戻ってまいりました。

【月例会】は、月1,2回 発足当初から行っている会員講師による修論・卒研報告会・災害から身を守る・免疫力強化・篆刻・手話講習会など、外部講師によるJICAセミナー、バルーンアートなど、恒例の花見・河川クルーズ・ビール工場見学など、学内・学外の学習を織り交ぜて行っています。最近では、教育委員会文化財保護課の専門家による案内で「大阪城石垣の楽しみ」を開催しました。

【分科会】は、定期的に「パソコン教室」「確率と統計の勉強会」の学内活動を行っており、丁寧に解りやすく質問に対しても迅速な対応をしてくれると好評です。コロナの影響により休止されている「声楽を楽しむ」「テニスの会」は、再活動を願っています。



阪堺電車貸し切りイベント

皆さん、いろいろな活動をしているキャンパス情報倶楽部に興味のある方はご連絡ください。

“共に学び共に力を蓄えてさらなる高みを目指して！”一緒に楽しみましょう。

ローカルな笑い話しを一つ 「きょうよう・きょういく」は大事

学生との会話では、教 養を付ける・教 育を受ける場所が、放送大学。

ご近所の会話では、今 日用事がある・今日行く場所があるのが、認知症予防（笑）

【文責：代表 全科履修生 西田 愉子】



美術部

美術部の萩原です。

毎月第二・四日曜日の13時から実験室で活動しています。コロナ禍以降、参加人数も減少して、私が入部した頃（10年位前）から思い返せば寂しい状態ですと愚痴を言ったところで良くもならないのですが。

コロナ禍以前は花や果物、野菜などを買ってきて、絵を書いてもらっていましたが、最近は部員数と例会出席者数の減少もあり、石膏デッサンや各個人の好きなものを描いてもらっていますが、世間話をダべっている状態の方が多いです（私を含めて…）。

美術部の近況だけだと字数が足りないので、私の最近やっている画像生成AIについて書きたいと思います。

最近、画像AIが流行り？なので手を出してみたのですが… なかなか簡単ではない…

パソコンにグラフィックボード（米国急騰株で話題のNVIDIA製）を追加して、Stable Diffusion（WEB UI）というソフトで画像をAIで生成します。このソフトについてはWEB環境で使えるものもありますが、自分のPCで制作するものを使っています。

グラフィックボードもビデオメモリーが12GB以上ないと制作できるモノに限られてきます（画像サイズなど）。このソフトを使いものになるようにモジュールを組み込んだりしないといけないのでなかなか難しい。少し複雑なポーズの人間の絵を作成させると変なところに手足がついたり（笑）、ディテールがおかしかったりと大変です。

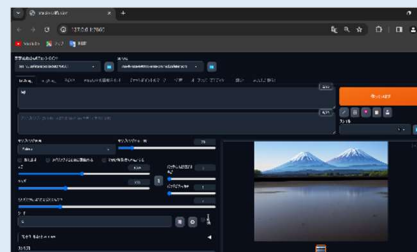
私の現状では10枚作らせて違和感のないと思える絵は2〜3枚位です。そういうこともあり、今は行き詰まっている状態です。画像生成AIの画面です（右写真）。

富士山が2つもあってどういうことなのか？

詳しくお知りの方がいれば、教えていただきたいと思っています。と私事を書いてみました。

活動は上記のとおり毎月第二・四日曜日の13時から実験室で活動していますのでご興味をお持ちの方は見学に来てください。

【文責：代表 全科履修生 萩原 経行】



放送大学 山歩きの会

【会の目的】高山や里山の自然を愛し、山歩きに必要知識や技能を習得し、自然と一体になって学習や仕事に精通できる心身を養う事を目的とし、活動を行っています。

【活動内容】

▶月例山歩き：7月、1月を除く毎月最終日曜日、日帰りで近郊の山を登る

▶特別企画山歩き：年に1回〜3回程度、宿泊を伴う高山山歩きを実施

- ・北海道（利尻岳、大雪山、トムラウシ山、幌尻山 etc.）
 - ・東北（鳥海山、白神岳、秋田駒ヶ岳 etc.）
 - ・日本アルプス（白馬岳、槍ヶ岳、剣岳、鳳凰三山 etc.）
 - ・九州（開聞岳、由布岳、韓国岳、九重連山 etc.）
- など他多数

▶総会：7月と1月 活動実績確認および今後の活動計画

▶交流活動：他の学習センター同様サークルとの交流（現在、福島学習センターとの交流登山を実施しています。）

（令和5年度活動実績）

- | | |
|------------|----------------------------|
| 4月：2泊3日 | 石川県志賀町 山菜トレッキング |
| 5月：日帰り | 鳥見山（奈良県） |
| 6月：日帰り | 飛鳥古墳巡り |
| 7月：特別企画 | 6泊北海道（トムラウシ山、十勝岳、富良野岳、幌尻岳） |
| 9月：日帰り | 大岩が岳（兵庫県） |
| 10月：日帰り | 音羽三山（奈良県） |
| 11月：日帰り | 二上山（奈良県） |
| 12月：日帰り納山会 | 金剛山系→かもきみの湯（懇親会） |
| 2月：日帰り | 高野三山（和歌山県） |
| 2月：特別企画 | 2泊 大山、雪山登山（鳥取県） |

1994年、同好会で発足、今年で30年の歴史となり、今までに一度も事故なく山歩きが出来たことが自慢です。

初心者高齢者にも充分配慮して安全を最優先に山を楽しんでいます。頂上までたどり着くとその景色と風に癒されます。でも、そこまでの道のりは時に陰しく危険をはらんでいます。他者への気遣いと助け合いが信頼となって仲間意識を育てています。

【文責：代表 全科履修生 樋口 朗子】





編集・発行 放送大学 大阪学習センター



〒543-0054 大阪府大阪市天王寺区南河堀町 4-88

(大阪教育大学天王寺キャンパス内)

電話 : 06-6773-6328 / F A X : 06-6773-6322

ウェブサイト : <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/osaka/>



放送大学
大阪学習センター